

相

母

女
女

子

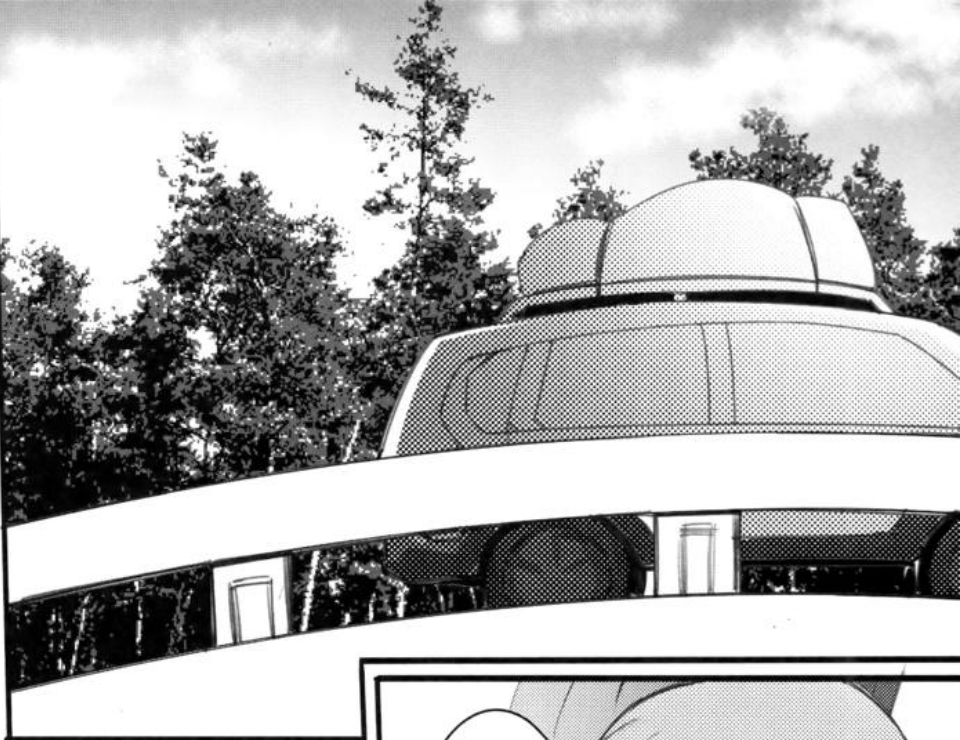


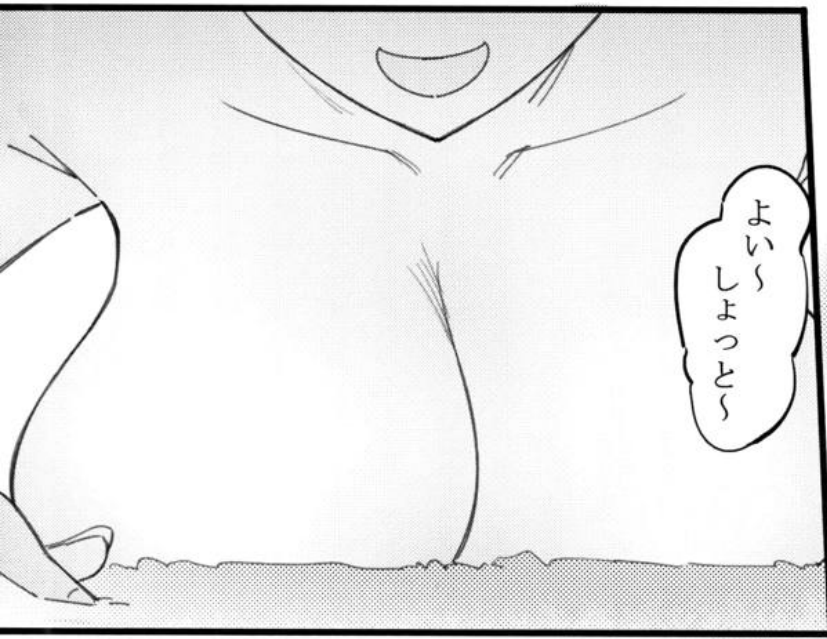
DOJIN
R18
成人向け

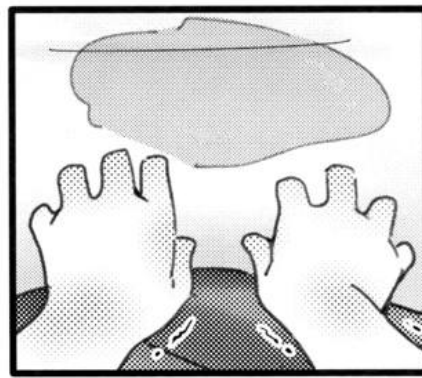
18歳未満の
購入・閲覧禁止

カルデアのみんなと
一緒に海へ行こう

もうすぐ
到着ですよ









それはいけません!

どこが痛いのか?
私に見せて下さい

もしかして!
怪我したの?

本当に
大丈夫だから...



マスターお疲れ



マスター
様子がへんですよ

な...なんでも
ないです!



クスクス...
ママに心配させないで...

もしなにがあつたら
ママどうしよう...



もう…
こんなことか…

心配しすぎる
ようですね

もうピンピンに
なっちゃった…
かわいいわ…



ほころび！



もしかして私に？
ああ…そんなら
頭がふわふわするわ



さすがに
男の子ね
仕方ないわ

しないっ？

心配しないで
体に危険はありません
でも…
タマに集めた「悩み」を
排除しないと…

たいへんなことが
起こるよ



大丈夫よ

本当のほんとう？

心配しないで
はいい子いい子

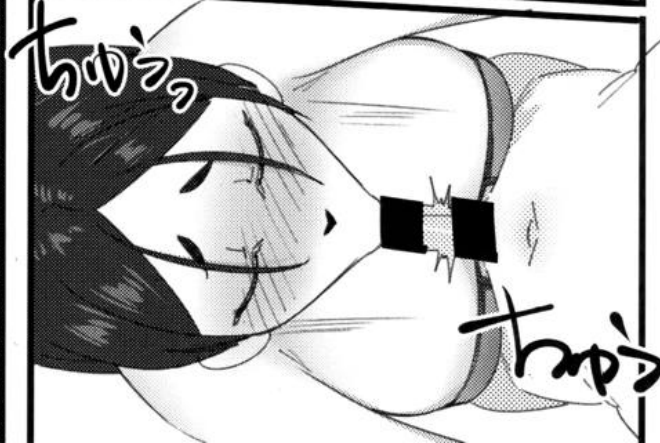
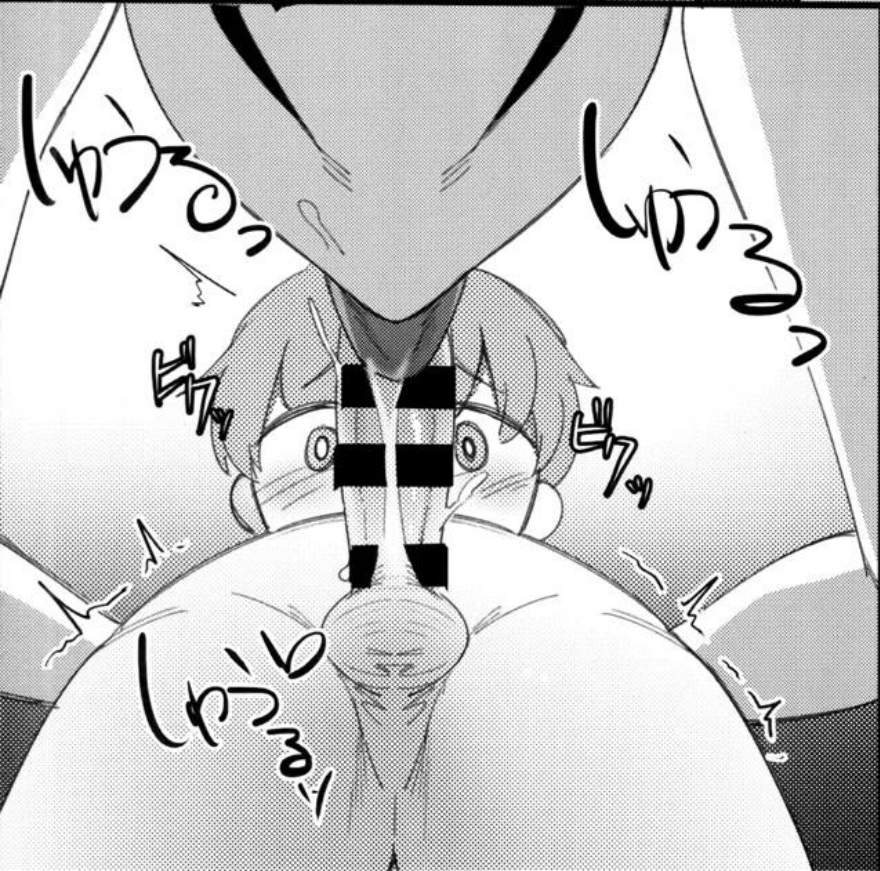


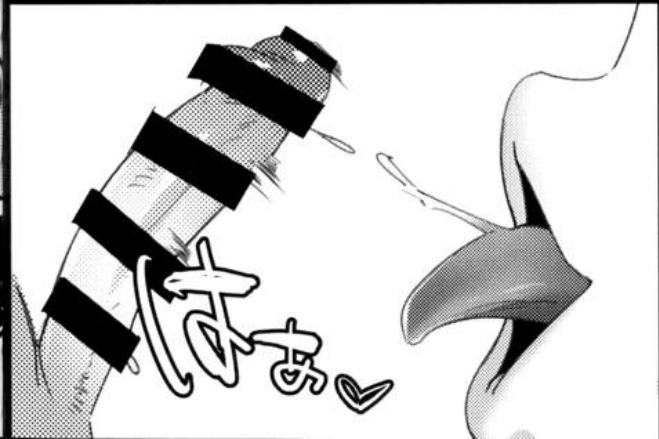
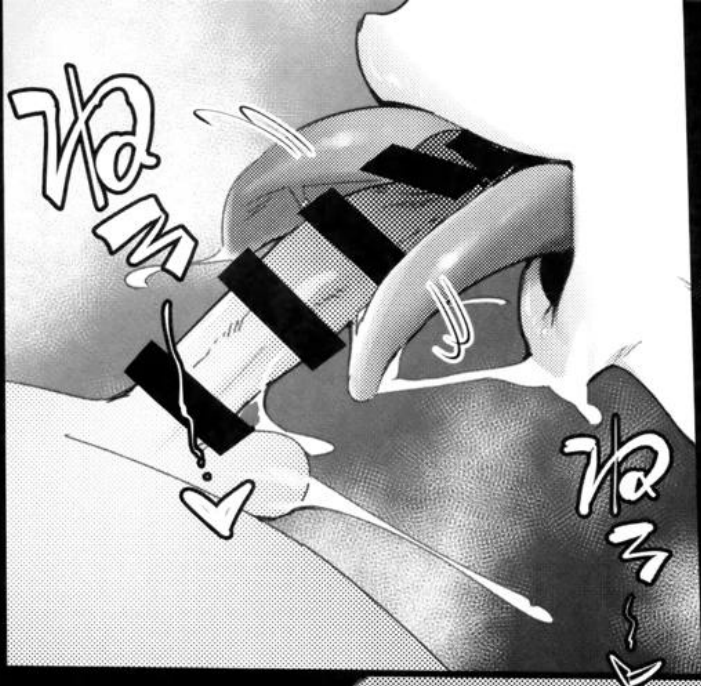
ママは手伝って
あげ…る…

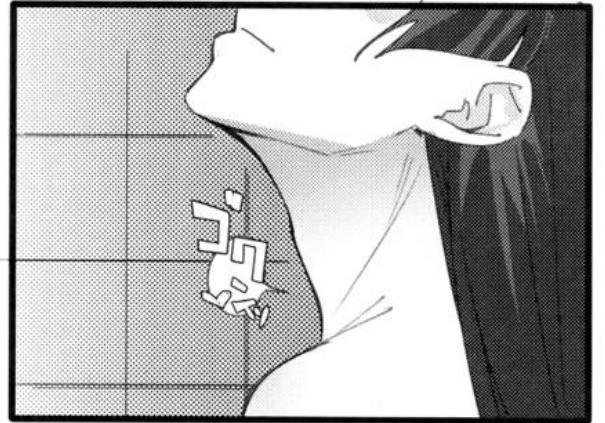
本当に大丈夫？

ママはねえ
ある隠す場所を
知ってます











ふふくうれしいわ
それじゃ
水着をめぐりあげて

はい、この
おっぱいで
ほら、触って

おっばいで?!

ふふく
あつたね
マスター
私のおっぱい
どんな感じ?

う……!

と……
とても……
柔らかいです!

おっぱい

ん……

おっぱい



マスターここに座って

えい！

マスター
マスター

はいそれでは

あらちのちのち全然見えない

行きたいのですか？



こええささい
ほうがいいお



マスターどこにいる？

たいへんマシユちゃんにバレたら困るでしょう



ボク・・・もう・・・

頼光さん・・・

声・・・
でっっちゃう

うわ！マスター
いーぱい
出っちゃんたね

えらい
えらい

あつ：頼光さん、マスター
さつきからずつと
見つからないですが

どこへ
行きましたか？
のでしょうか？

マシユちゃんごめんさい
さきマスターと
一緒に「いいところ」へ
行ってきたよ

ひ・み・つ

ええ？頼光さん
ずるいです！

それは：
どんな場所
なんでしょう？

もし症状が
再発したら、せひ
私の部屋に来てね
何度でもして……

は……はい……

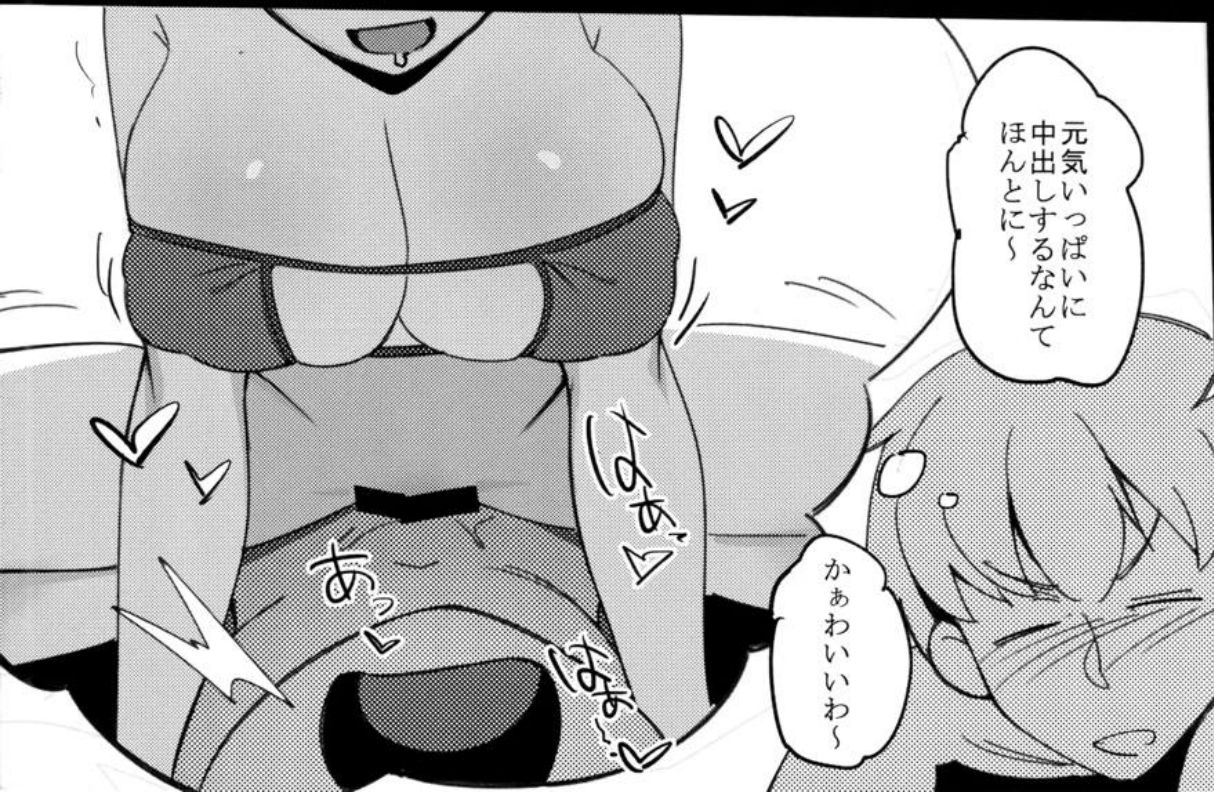
さきのこと
マシユちゃんに
内緒するね

あ・げ・る……♡

気にしないで！
なんでもないです！

さすがに
怪しい！

マスター
さつき何を言った
のでしょうか？



頼光さんっ!

はあ〜い〜
ママのおっぱいを
揉み揉み〜

やあ...

だああめ〜
二人だけの時は
「ママ」って呼んでえ〜

ねえ〜マスター〜
もっど〜もっど〜
やらしい顔を
見せて〜

情けない声を
聞かせてえ〜

ぬいぬい
ぬいぬい

あ〜
あ〜

あ〜
あ〜

あ〜
あ〜
あ〜

必死に
腰を振るえている〜
坊やかわいいい〜

もうでちゃう?
もう我慢
できないの?

もう
ピュピユ
したいの?





ぜくんぶママが
受け入れて
まちゅよお〜

ですから〜
いい〜ばい〜
吐き出してえ〜

「ママ出ちゃう!」って
叫びながら〜



ほらほら〜
ほらほら〜
出してえ〜☆

はあ

ママにぜくんぶ
吐き出しても
いいでちゅよ☆



じや〜
もつと〜
強くするわねえ〜



ほらほら〜
出して〜



あんっ!! おふう〜
ああ〜!!

はあ

はあ

はあ



へええ〜でも〜
こうやって〜
大好きでしょう〜

射精したばかりで
まだ…
すごく敏感です…



あああ…ダメだ
ダメだ…

もう無理だ!
あっ!



マスター?
いますか?

これ以上…あたま…
おかしくなりそう!



もう…



あつ…います！
なにしますか？
あつ…！！

大したことではありません
それより…
さき変な声を聞きましたが
誰かがいるのでしょうか？

でもエッチな坊や
ママは大好きです
とくに…

ママはもうこの
オチオチを
離れないよ…
これはねえ…

誰もいない！
午後鍛えて
筋肉が少しだるくて
い…たいです…う…

ぜん…
ぜんぜん大丈夫です！

大丈夫ですか？

坊やのおチオポ
形もいし
長さもいし
キノコも大きいし

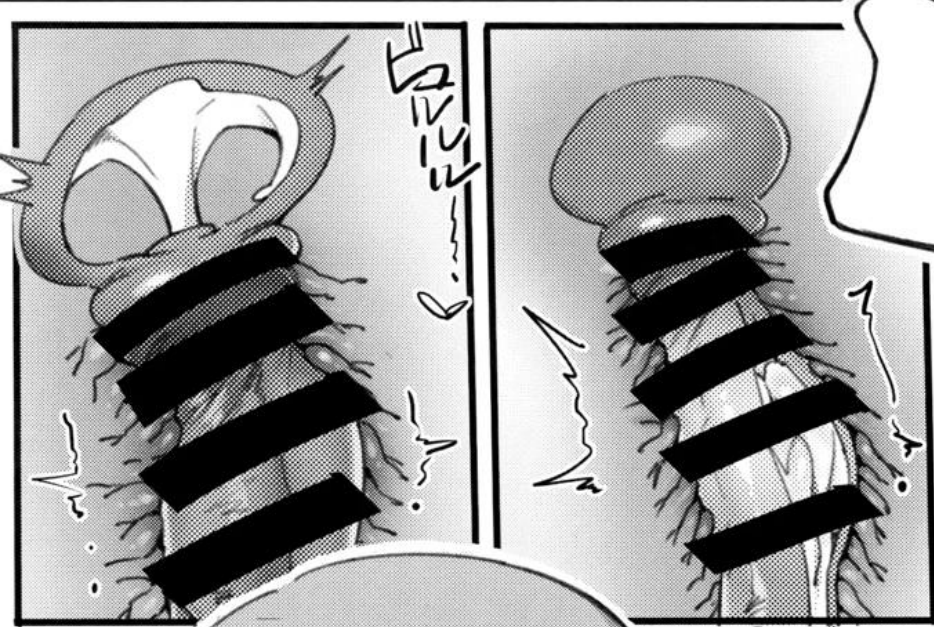
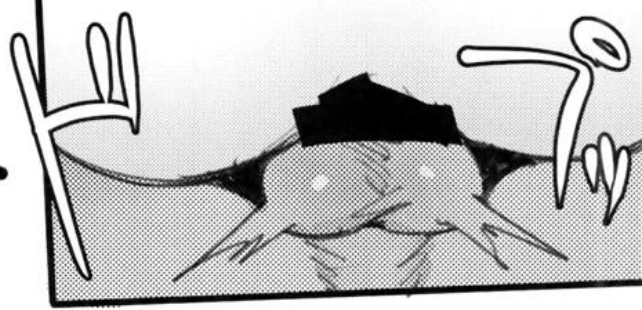
すべて
坊やの責任です

わかりました
とりあえず
気をつけてください

今日は一日
マスターを
見えないですから
心配しました…

マシユごめん！
用事がある…





おやすみ

それじゃ
また明日ね
マスター



これで四回目ですねぇ
濃い精子ありがとう





やああ!!
だれが!!!



…あらら
坊や



びっくりしたわ
何しに來ますか?



じゃなく?

もう…
坊やのイジワル
はやく入れてえ



っん…あっ!



あああ…もう
胸だけじゃなく…

うっ…!!
なあに…うふふ
欲しい?
まあまあ…本当に…
甘えん坊ね



あっ...

うん...!!

じゃくお望み通り



あっ...

うう...
胸だけじゃなくて
言ったじゃない...

そうじゃなくて...
ママを焦らさないで...

もう
入ってきましたよ



はっ

はっ

はっ



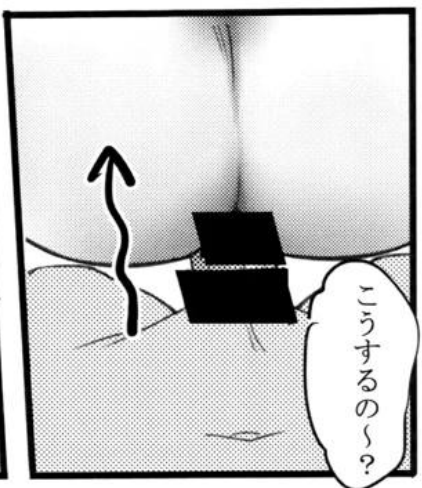
うん!

乳首は
ダメっ!

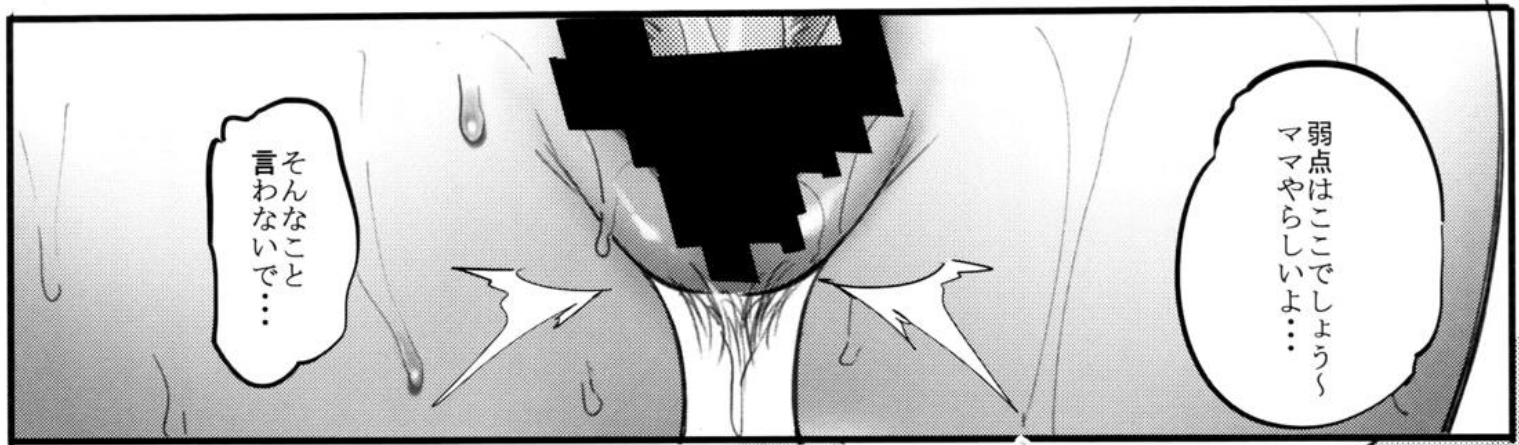


はっ

ゆくりじゃなく...ああ!



こうするの...?



そんなこと
言わないで...

弱点はここでしょう
ママやらじいよ...



子宮口を
押さえつけるなんて
ずるすぎる...

もう
もたないです...



精神が壊れた

ちゅーん

ちゅーん

ちゅーん

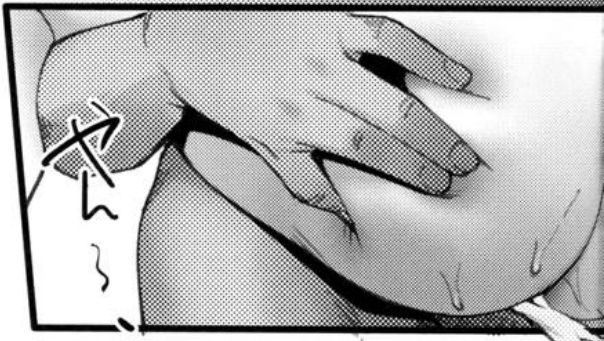
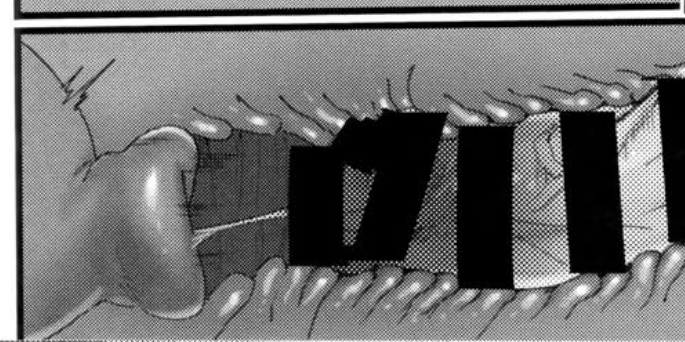
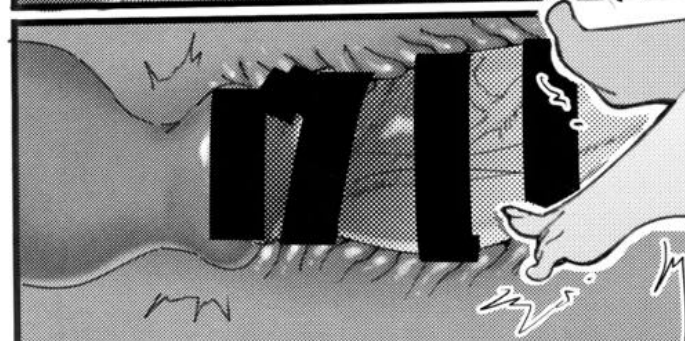
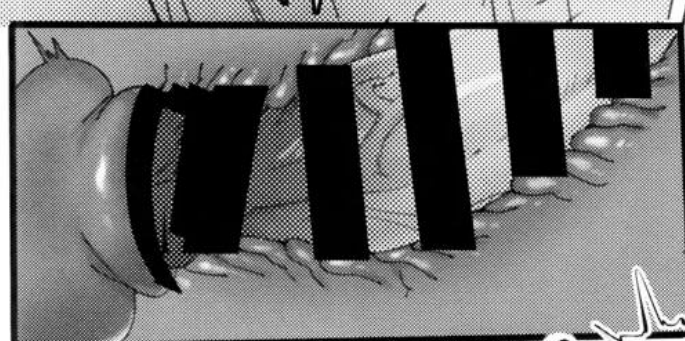
ちゅーん

ちゅーん

ちゅーん

ちゅーん

ちゅーん









母子相姦

著者-----冥土すし/超自然研究所

発行-----超自然研究所

協力-----zipwinmax、u2

メール-----daohaodechoushabi@gmail.com

pixiv-----<https://www.pixiv.net/member.php?id=3126352>

twitter-----<https://twitter.com/595701737>

印刷-----STARBOOKS



超自然研究所
2017 WINTER